

令和7年第9回中津川市教育委員会（定例会）議事録

日 時 令和7年8月20日（水） 午後1時30分～

場 所 本町分庁舎会議室1

出席委員 教育長 岩久 義和
委 員 橋本 あみる 田島 雅子 三尾 和樹 山本 亮

事務職員 伊藤事務局長・松井文化スポーツ部長・花田教育次長（兼）学校教育課長・森事務局次長（兼）教育総務課長・丹羽事務局次長（兼）教育施設課長・中尾文化スポーツ部次長（兼）文化課長（兼）鉦物博物館長（兼）東山魁夷心の旅路館長（兼）市史編さん室長・西尾教育研修所長・安江幼児教育課長・青木発達支援センターつくしんぼ所長（兼）発達支援センターどんぐり所長・園原阿木高等学校事務長・青木生涯学習スポーツ課長（兼）少年センター所長・小池図書館長（兼）蛭川済美図書館長・高井中央公民館長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教育長報告
4 議 事
5 閉 会

日程	議 事	件 名	結 果
第1	報第4号	専決処分の承認を求めることについて	承 認
第2	議第27号	中津川市教員住宅管理規則の一部改正について	承 認
第3	議第28号	中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について	承 認

■教育長 委員4名の出席を確認しましたので、ただいまから令和7年第9回中津川市教育委員会を開催いたします。

日程第2、前回議事録の承認につきましては、回議といたします。

続いて、日程第3、教育長報告をします。前回の定例会以降に出席した主な行事等を報告します。

7月10日は岐阜県へき地教育振興会総会に出席しました。13日は、東濃歌舞伎中津川保存会の吉例歌舞伎大会にお招きをいただきました。大人の皆さんはもちろんですが、今年も子供歌舞伎の質の高さに感心しました。隣席でご覧いただいていた県の文化担当次長さんも、「噂は聞いていましたが、これほどまでとは思いませんでした。正直驚きました。」と感嘆しており、大変高い評価を頂きました。

16日は県教育長会役員と県教委幹部との懇談会に出席しました。義務教育を取り巻くたくさんの課題について、率直な意見交換ができました。22日は今年度第1回目の教育支援委員会に、23日は安全安心まちづくり推進市民会議に出席しました。24日は多治見市立小泉中学校で開催された東濃地区中学校教育課程研究協議会に出向きました。この会は毎年、岐阜、西濃、美濃、加茂、東濃、飛騨の地区ごとに開催され、東濃地区ですと東濃5市の先生方が教科別集って行う研究会です。今年はコロナ前の令和元年以来6年ぶりの参集型での開催でした。リモートにはない交流ができたこと、東濃は県内で唯一、終日での開催ができたことはとてもありがたかったです。

29日は、岐阜県議会教育警察委員会に福岡小学校を視察していただきました。校舎の完成から30組以上の訪問を受けています。また、夜はタイ研修の結団式に出席しました。31日は東濃地区教育推進協議会の新任校長研修会に出席しました。1時間ほど時間を頂き、東濃地区に着任した新任校長17名に、校長に期待することなどを今年も厳し目に伝えました。

8月に入り、4日は市長とともに名古屋市苗木野外教育センターを訪問しました。5日からの3日間は、岐阜サマー・サイエンス・スクールを開催しました。節目を迎えた今年度の実施状況は、後ほど教育委員会協議会にて報告をします。8日は一昨年からはじめた入園フェアを行いました。今年もたくさんの保護者等にお出でいただきました。午後には、坂本小学校改修工事、坂本小学校給食共同調理場建設工事、12日は落合小学校改修工事の現場を視察しました。工事進捗状況は担当が後ほど報告いたします。17日は中津川少年少女合唱団の定期公演会にお招きいただきました。

なお、教育長訪問は、7月11日に坂本中、14日に坂本小、29日に中津川保育園、8月1日に苗木保育園、19日に一色保育園と北野保育園で行いました。

続いて、今後の主な行事です。21日、22日は、瑞浪市で開催される岐阜県都市教育長会夏季研修会に出席します。25日は、幼・保・こども園を含め市内全ての先生方を対象に、教育講演会を開催します。今年は、東日本大震災で教員として、また大川小学校で最愛のお子さんを亡くされた親として、厳しい経験をされた佐藤敏郎先生をお招きします。委員の皆さんにもご出席いただけるとありがたく思います。29日からは市議会9月定例会が始まります。

9月2日は東濃地区教育長会に、6日は中京学院大学のプレゼンテーション大会に、7日は防災士なかつがわ会の15周年記念式典に出席します。9日と10日は市議会一般質問が行われます。12日は校長研修会に、14日は「くらしの知恵創作展」の表彰式に、17日は文教民生委員会に出席する予定です。

教育長訪問は、8月26日に下野保育園と高山保育園、28日に付知保育園、9月3日に福岡小と福岡中、8日に落合小と落合中にて行います。私からは以上です。

次に、教育委員会事務局並びに文化スポーツ部から報告します。

伊藤事務局長。

■事務局長 前回の教育委員会以降における主な出席行事について報告します。

7月10日、名古屋市教育委員会への岐阜サマー・サイエンス・スクールに関する協力依頼のため、市長が名古屋市役所を訪問されましたので同行しました。15日には、夜に開催された第6回落合神坂小中学校統合準備委員会に出席しました。29日午後、苗木にある名古屋市中津川野外教育センターに事務局として訪問し、施設の見学、名古屋市の小学5年生の児童が施設へ来る状況の確認、センター職員との意見交換を行いました。8日からは、長期インターンシップとして市役所で業務を体験する学生が10名おり、そのうち1名を教育委員会事務局で8月27日まで受入れを始めました。

12日には落合小学校改修現場を視察し、工事が順調に進んでいることを確認しました。18日の夜には、付知のぞみ幼稚園理事長、理事、幼稚園の職員の方々に、付知地区の幼児教育保育施設に関する市の方針等について説明させていただきました。その中で頂いたご意見等を踏まえると、付知地区の幼稚園・保育園の両施設について、話を前に進められる見通しが出てきたと思います。次の展開に向けて、具体的なスケジュールや事務局側の体制整備等を進めていきたいと考えています。20日午前、水曜会7月定例会で東濃教育事務所からの業務説明がありましたので、市長代理で会議に出席しました。

続いて、今後の予定です。8月21日には、定例記者会見で、国からの物価高騰対策臨時交付金を活用した子育て世帯への支援として、教育委員会事務局が対応する小中学校の学校給食の一部無償化について市長が説明されますので、同席します。

その後、学校法人中京学院と「地域人材育成と確保に関する協定」の締結式が行われますので同席します。この協定の目的は、「中京学院大学がキャンパスを多治見に一元化するのを機に、新たな環境で優秀な人材を輩出し、東濃地域を担う看護、保育人材の確保に大きな役割を果たすことを中津川市として期待している。その中で、市と大学が連携して、看護、保育分野での人材育成と人材確保に取り組むことで、大学、学生、地域社会の三者それぞれにメリットがある仕組みをつくりたい。」ということで、今回の協定はその第一歩とするために締結するものです。22日には生徒会サミットに参加します。29日からは市議会が始まり、会期末は9月25日です。以上になります。

■教育長 続いて、文化スポーツ部からお願いします。

松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 文化スポーツ部に関わる主な行事や事業について報告します。

7月10日、公共施設の指定管理者選定委員会が開催され、令和8年度に更新を迎える施設について協議いただきました。14日、全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクールに出場する坂下高校ギター・マンドリン部の激励会が開催されました。16日、カヌーの全国大会に出場する中津川ジュニアカヌークラブ所属の小中学生6人と中学生2人の激励会が開催されました。22日、硬式野球で全国大会に出場する第一中学校3年生1名と、苗木中学校2年生1名の激励会が開催されました。23日、インターハイのボクシング、ボート、カヌー、ウエイトリフティング、弓道、ソフトテニス、レスリング競技に出場する10名と、全国高等学校定時制通信制体育大会の陸上、ソフトテニスに出場する4名と、全日本卓球選手権に出場する小学生2名の激励会が開催されました。23日、社会教育委員の会（兼）公民館運営審議委員会が開催され、公民館事業計画や事業シート評価について議論されました。29日、中学生タイ研修結団式が開催されました。中学生24名が思い思いの意気込みを発表してくれました。

8月6日、市議会文教民生委員会の所管事務調査が開催され「1市民1スポーツの取組について」をテーマに事例等を説明し、委員から意見を頂きました。同日、前田青邨記念大賞展の審査会が開催され、大賞1点と入選作品40点を選定いただきました。今回は160点の応募があり、前回より約4割増加しました。応募数が少ないことを課題として取り組んでおり、今回は専門誌に募集要項を掲載したり、美術系大学の関係機関に要項を発送したことが良い影響となったと捉えています。同日、全日本大学軟式野球選抜大会に出場する中京学院大学と、全日本中学野球選手権大会に出場する苗木中学校3年生1名の激励会が開催されました。

12日、全国中学校体育大会の柔道競技に出場する坂本中学校3年生1名と、陸

上競技に出場する中津川TFC所属で坂本中学校の7名と福岡中学校の1名の激励会が開催されました。15日、全国中学校体育大会のソフトボール競技に出場する東濃地域の6校による合同チームに所属する、坂本中3名、福岡中1名、蛭川中1名の激励会が開催されました。15日から20日、「さあ、もう1歩踏み出そう！新たな世界が見えてくる」をスローガンに、中学生のタイ研修が行われ、本日無事に全員元気に帰国してくれました。今回は24名の中学生と14名のスタッフがタイ王国ウドンターニ県でホームステイ研修等を行いました。19日、苗木城築城500年事業への支援等について岐阜県への要望を行いました。

今後の予定です。8月21日、岐阜信用金庫様から絵本25冊の贈呈式があります。25日、苗木城築城500年祭実行委員会が開催されます。26日、中津川市博物館協議会が開催されます。29日、9月市議会初日を迎えます。以上です。

■教育長 ただいまの報告につきまして、ご質問等がありましたらお願いします。

■教育長 ご質問等がないようですので、日程第4、議事に入ります。本日、提案する議事について、事務局から説明します。

森事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 それでは、報第4号「専決処分の承認を求めることについて」、提案説明をお願いします。

丹羽事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。まずは専第3号についていかがでしょうか。

田島委員。

■田島委員 保育園の空調設備の落雷による修理は、これが通らないと修理ができないのでしょうか。それとももう始めているのでしょうか。

■教育長 丹羽事務局次長。

■事務局次長 専決処分を7月25日で行いました。それ以前に、落雷のあった日から業者に見ていただき既にエアコンの改修に取り掛かっています。ただ、それ以外の原因で、保育園のエアコンに修繕が必要な部分が出てきたので、修繕中のところもあります。

■教育長 専決して工事に取り掛かり、一部はもうできており、未完成のものもあるということです。

ほかはいかがでしょうか。

それでは、専第4号についていかがでしょうか。

ご意見、ご質問等ございませんので、ご異議がなければ、報第4号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 報第4号「専決処分の承認を求めることについて」は、原案どおり承認とします。

続きまして、議第27号「中津川市教員住宅管理規則の一部改正について」提案説明をお願いします。

森事務局次長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 以前もこのような話題がありました。今はほとんどの方が民間のアパートを使っているという話を聞いています。教員住宅を使っている率は馬籠も含めてどれぐらいですか。

■教育長 森事務局次長。

■事務局次長 全先生の教員住宅利用率は分かりませんが、用途廃止する加子母の教員住宅以外で、市内に44住宅あり、24名の教員が入居しています。

■教育長 田島委員。

■田島委員 写真にある住宅は、壊してしまうのですか。

■教育長 森事務局次長。

■事務局次長 普通財産として市長側に移管しますが、恐らく取り壊しになると思います。

■教育長 三尾委員。

■三尾委員 これは市の土地ですか。

■教育長 森事務局次長。

■事務局次長　そこまで調べていませんが、この敷地の前が小学校の駐車場ですので、学校の敷地内だと思われま。これを売ったとしてもここには一般の住宅は建てにくいと思います。ただ、ほかの学校でも民地の場合もあります。

■教育長　確認してお知らせします。

橋本委員。

■橋本委員　この加子母の住宅は平成28年から使っていないということですが、どうして今回のタイミングで用途廃止することになったのでしょうか。

■教育長　森事務局次長。

■事務局次長　加子母教員住宅は2ヶ所ありますが、市のマスタープランでひとつくりになっています。この住宅は昭和48年築ですが、総合事務所の近くの住宅は昭和56年から62年まで順番に建てたもので、継続保全となっていました。ところが、老朽化で先生を入居させていない状況が続いています。このまま継続保全のままにしておくと、市としては管理が必要な状態になります。そうすると予算を伴うので、ここで用途廃止して規則上から削除し、これ以上手をかけなくて済むようにします。

■教育長　三尾委員。

■三尾委員　この住宅に限らず、中津川市内に誰も入っていない教員住宅が残っていると思うのですが、教員ではない一般の家族に貸与することも可能なのでしょうか。

■教育長　森事務局次長。

■事務局次長　可能です。山口の住宅で1名に貸していましたが、転居されて今は貸していません。

■教育長　教員以外にも制度的には貸せるということでもいいですか。

■事務局次長　はい。

■教育長　ほかはいかがですか。

ご意見、質問等ございませんので、ご異議がなければ、議第27号については承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長　議第27号「中津川市教員住宅管理規則の一部改正について」は、原案どおり承認とします。

それでは、日程第1　議第28号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」の「1　中津川市保育所の設置等に関する条例及び中津川市認定こ

も園の設置等に関する条例の一部改正について」、提案説明をお願いします。
安江幼児教育課長。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見がありましたらお願いします。

橋本委員。

■橋本委員 福岡保育園をこども園にするのはどうしてですか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 適正配置計画に基づき、中津川市はこども園を推奨しています。それは、保護者の働き方が変わっても、仕事を辞めても、園が変わることなくこども園で過ごすことができるためです。今、保育園を順にこども園にしています。福岡保育園も、福岡地区に幼稚園がないこともあり、こども園にすることにしました。

■教育長 橋本委員。

■橋本委員 福岡地区では全て保育園として子どもを預かってもらっていると思いますが、こども園になることで、親の働く時間の関係で預かる時間が短くなることがあるのではないかと心配しています。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 今保育園に入っているのは保育が必要な方なので、そのまま保育コースに入り、時間も変わらず働いていただけます。ただし、途中で仕事を辞めた方や、福岡から違う地区の幼稚園に通っている方は、幼稚園コースに入ることができます。幼稚園コースなので時間は短いですが、柔軟にコースを選ぶことができるのがこども園のメリットであり、保護者にもメリットになると考えています。

■教育長 福岡保育園にお子さんを預けている保護者にとってデメリットはないということです。さらに、今の福岡保育園には、幼稚園コースがありません。今後は幼稚園コースができるので、園として1号、2号の両方を受け入れることができるようになります。

三尾委員。

■三尾委員 高山保育園と下野保育園が福岡保育園に集まってきますが、人数的には校舎を改築しなくても、そのままこども園としてスタートできるのでしょうか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 定員は今のままで入れる予定です。福岡保育園は3園の中でも一番古いので、改修を進めています。園児が安全で快適に過ごすことができるように、

トイレを洋式化、乾式化し、保育室や遊戯室の床を塗装したりクロスを貼り替えたりしています。また、職員室と遊戯室からトイレへの出入り口を造ったり、未満児室の改修も行うなどしています。

■教育長 予算はどれぐらいですか。

■幼児教育課長 建築主体工事で6490万円、そのほか電気工事費で1300万円、機械設備で2300万円ですので、1億円ほどかかっています。

■教育長 福岡の4園の中で、現在の福岡保育園は建物としては古いですが、大きく、地理的にも福岡地区のおよそ中心にあるため福岡保育園を残します。この機会に大幅なりニューアルをし、令和8年4月1日の統合開園を目指しています。工事が完了したら委員の皆さんにもご覧いただきたいと思っています。

田島委員。

■田島委員 今の高山や福岡保育園はキャパシティが大きそうですが、中津川保育園は認可定員が120人、利用定員が110人で、今の段階で中津川保育園と来年度統合する一色保育園を足すと定員オーバーしている状態です。この定員で大丈夫なのでしょうか。また、先生方も多くなり駐車場も多く要ります。町の真ん中で大丈夫でしょうか。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 統合の年である令和8年度は、令和2年度生まれの子どもが年長になる年です。中津川市の令和2年度の出生数は、前年比100人以上の減でした。今のキャパシティで収まるように入園調整もしながら進めています。保育室もですが、駐車場も整備し、つくしんぼと中津川保育園の広場を駐車場にするなどして、安心安全に通える環境を整えていきます。

■教育長 田島委員。

■田島委員 今ある施設を使うことになるようですが、のびのびという感じではなくなりそうで心配です。

■教育長 安江幼児教育課長。

■幼児教育課長 以前の中津川保育園で定員がいっぱいだった時よりも、園児数は減っています。のびのびしていないということではなく、この施設で保育できる環境があると思っています。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、「2 指定管理者の指定」について、提案説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

田島委員。

■田島委員 福岡公民館と常盤座の修繕料について、直営の場合と指定管理の場合でとても差があります。同様に文化会館の修繕料も、とても差があります。説明をお願いします。

■教育長 青木生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 福岡公民館と常盤座の修繕料の金額の差異について回答します。指定管理では、一定の金額を超えた場合、市と協議して、金額が非常に高いものは市で修繕します。令和6年度は細かい修繕で済みました。場合によっては、人件費や電気代等を抑えたときに出た利益を修繕に当てがう方法もありますが、今回の決算ではさほど修繕が上がってこなかったというのが理由です。

■教育長 中尾文化スポーツ部次長。

■文化スポーツ部次長 先程も説明がありましたが、指定管理の協定で一定の金額を超えると市が大きい部分に対応し、小さい部分は指定管理者が対応するというルールになっています。文化会館の8年度以降の金額は、指定管理者がこれまでの実績を見て見込額を上げたものです。中津川市の直営の部分は、従来指定管理者がやっていた部分と市が直営で直していた部分を合算して計上していますので、少し大きめの金額になっています。

■教育長 山本委員。

■山本委員 東美濃ふれあいセンター、文化会館は、年度毎に人件費の額が上がっていますが、福岡公民館、常盤座、明治座は一定額になっています。この違いはどのようなものですか。

■教育長 青木生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 令和6年度は岐阜県の最低賃金が1001円でしたが、算定基準は年々少し上がっていきますので、それを見越して年々上がっています。一定額になっているのは、指定管理の受託側の業者、団体の給与規定としている可能性もあります。

■教育長 山本委員。

■山本委員 消耗品費、光熱水費は、恐らく今後上がることはあっても下がることはないだろうと思います。例えばこの辺りの金額が上がってきた場合、年度毎の指定管理料を見直すという措置はあるのでしょうか。

■教育長 青木生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 令和5年度に、物価や燃料費の高騰により市全体で指定

管理について補正をしました。今後もそのときの状況で、文化スポーツ施設に限らず、福祉等も含めて補正をする可能性もあります。

■教育長 松井文化スポーツ部長。

■文化スポーツ部長 補足します。令和8年度からの予定ということで、あくまでも現在計算できる範囲での見込みです。団体によっては、人件費は年3%ずつアップする見込みで上げているところもあります。現状把握できる範囲で積算して上げている例が福岡公民館です。今の段階での5年間の見込みです。直前の当初予算で団体と協議し、最新の積算ベースで市として指定管理料として予算を付けます。これがそのまま行くということではありません。

■教育長 橋本委員。

■橋本委員 福岡公民館も指定管理ということですが、中津川市のほかの公民館も指定管理になっているのでしょうか。

■教育長 青木生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 苗木、付知、福岡が指定管理になっています。そのほかは直営です。福岡は、今はまちづくり協議会が受託者です。まちづくり協議会が地域づくりの一つの方法に公民館運営を入れ、いろいろな地域活動を横断的にできるようにと、指定管理者に手を挙げてくれています。今、市全体で公民館全てを指定管理にする考えはありませんが、そのような形で、地域のまちづくり協議会などの団体が地域を盛り上げるために、公民館を活用しながら指定管理を受けてやっていきたいという話があれば、今後指定管理になっていく可能性もあります。

■教育長 田島委員。

■田島委員 東美濃ふれあいセンターは、スポーツ団体が指定管理をしています。スポーツについてはベテランですが、文化面で精通している方もいらっしゃるのでしょうか。自主事業も考えて実施していけるのでしょうか。

また、常盤座と明治座についてお聞きします。常盤座と明治座では、活躍の状況は明治座の方が大きく、座のアピール度が少ないと感じます。常盤座で演じる方は、昔の施設がそのまま残っているということをすごく感激してくれます。ただ、冷房がなく、暖房はストーブで、駐車場が遠いです。積極性がないと思えてしまいます。すばらしい文化施設であるのに、切望してくれる方だけに利用してもらうのは、とてももったいなくて残念です。常盤座のアピール度を上げるために、もっと指定管理者に頑張ってもらいたいと期待します。

馬籠ふるさと学校も指定管理です。若い方でアイデアが多く、いろいろな企画をして楽しんでいるように思うほどです。一方、指定管理を受けただけで去年も一昨年もずっと同じというところもあります。その差は中津川市にとってもったいない

です。何とか改善はできませんか。

■教育長 青木生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長

体育協会には平成25年から今の施設を一部委託、平成27年から指定管理で長くやっけていただけており、体育面ではかなりノウハウが蓄積されています。また、歌舞伎ホールの活用は、その前から地歌舞伎の団体や文化系の方々とも連携を図られていましたので、そちらとスポーツ振興事業を含めて、運営に関するノウハウについては評価が高くなっていると生涯学習スポーツ課としては認識しています。文化面にも力を入れていると思います。

■教育長 中尾文化スポーツ部次長。

■文化スポーツ部次長 明治座も常盤座もどちらも素晴らしい施設で、指定管理を受けています。明治座はいつ行っても見られますが、常盤座はそうではありません。歌舞伎団体が集まる会議を年に数回開きますが、どこも今、保存活動をする人が減っており、苦勞しながら伝統芸能を守っています。特に福岡は、まち協と常盤座を管理する人、歌舞伎保存団体の人が、1人何役も担っています。地域の中では一生懸命、定期公演を開くための準備や練習を含めてきちんとやっけていただくことを軸に行っています。そのほか、文化課と共催で秋に演劇フェスティバルを開催しています。施設の活用については一緒に取り組んでいます。どうしても団体や地域の状況により、毎日開けることはなかなか難しいです。うまく活用して皆さんによく知っけていただけるよう、今後協議してPRしていきたいので、お力添えをお願いします。

■教育長 青木生涯学習スポーツ課長。

■生涯学習スポーツ課長 馬籠ふるさと学校は、坂下の「SORAfam」の鎌田さんが頑張っけてくれています。指定管理料は0円です。収益を上げるためにあの手この手で一生懸命に人を集めていますので、ありがたく思っています。

■教育長 ほかはいかがですか。

ご意見、質問等がございませんので、議28号「3 令和7年度中津川市一般会計補正予算のうち教育に関する事務に係る部分」提案説明をお願いします。

[事務局から資料に基づき説明]

■教育長 ただいまの説明につきまして、ご質問、ご意見等がありましたらお願いします。

三尾委員。

■三尾委員 教育講演会の謝礼についてお聞きします。これは、講師が数名なのか1名なのかどちらでしょうか。100万円ですので、1人であればどういう内容なのでしょう。

■教育長 花田教育次長。

■教育次長 講師に「ビリギャル」という小説やドラマで話題になった小林さやかさんに来ていただき、中津川文化会館で行います。有名な方なので金額が高くなっています。

■教育長 ほかはいかがでしょうか。

ご意見、質問等がございませんので、ご異議がなければ、議第28号については、承認ということでよろしいでしょうか。

[異議なし]

■教育長 議第28号「中津川市議会（定例会）に提出する議案の意見について」は、原案どおり承認とします。

これをもちまして、本日の議事はすべて終了しました。委員の皆さん、ありがとうございました。

それでは、事務局から次回の開催日程について報告をお願いします。

森事務局次長。

■事務局次長 その前に、三尾委員から加子母教員住宅の敷地についてお尋ねがあった件は、市有地でした。

[事務局から次回日程の報告]

■教育長 次回は、令和7年9月17日、水曜日、13時30分から本町分庁舎会議室1にて定例会を開催します。

以上で令和7年第9回中津川市教育委員会を終了といたします。お疲れ様でした。

[閉 会 （午後3時24分）]